

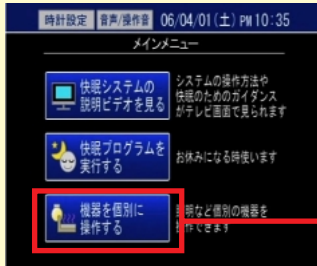
「快眠システム」の使いかた クイックリファレンス

ご使用前に操作器裏側および取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」を必ずお読みください。

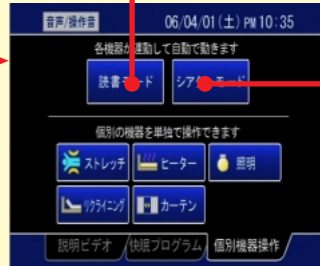
入室

個別機器の使いかた（読書モード・シアターモード）

おやすみ前まで
入室から



【メインメニュー画面】から**個別機器**を選択します。



【個別機器操作画面】で各機器を選択します。
各機器の設定のしかたは
取扱説明書をご覧ください(P.30)

シアターモード(P.50)

テレビ視聴にふさわしいあかりやゆったりとしたリクライニングで、シアタータイムを楽しめます。

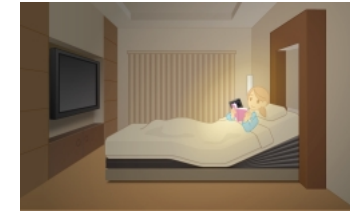


テレビ画面を見やすい照明に切り変わります

テレビを見やすい姿勢にベッドを自動リクライニングさせます

読書モード(P.51)

メラトニン分泌を妨げず、眠りに入るリズムを崩さない特殊な照明により、ゆっくりお休みの読書を楽しめます。



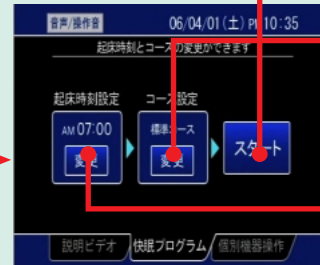
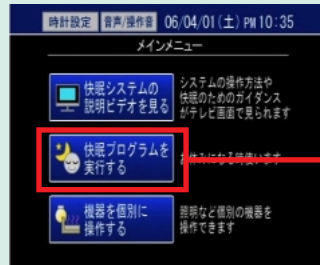
「入眠サポートフィルター」付照明が点灯します

本を読みやすい姿勢にベッドを自動リクライニングさせます

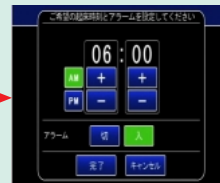
おやすみ

快眠プログラムの使いかた

おやすみから
お目覚めまで



① 起床時刻の変更



② コースの変更

コースの内容については
取扱説明書をご覧ください(P.26)

③ コース開始

画面が暗くなり、**快眠プログラム**が開始されます。
コースを途中で中断する場合は
中止ボタンを長押ししてください

快眠プログラムの動作イメージ

入眠前くつろぎ	入眠誘導	熟眠	起床誘導	起床後覚醒
<p>シアター照明 入眠用映像・自然音 足さすり くつろぎ姿勢</p>	<p>入眠照明フェードアウト 音楽 全身ストレッチ フラット姿勢</p>	<p>熟眠のあかり(常夜灯)</p>	<p>起床誘導照明 小鳥のさえずり</p>	<p>高照度覚醒促進照明 起床用映像・自然音</p>
<p>画面をタッチすると各機器の調節ができます。センサーのうとうと検知又は手動で熟眠までスキップができます。</p>		<p>夜中に起きてベッドを離れると、覚醒させないほのかな明かりが自動点灯戻ると自動消灯します。</p>	<p>個別操作でストレッチやリクライニングもできます。</p>	

お目覚め